

令和5年度 第22回 役員会 議事要録

日 時 令和6年3月1日（金）10：15～11：50

場 所 大岡山地区事務局1号館2階会議室

※ オンライン会議システムを併用

出席者 〈役員〉 学長，総括理事・副学長，理事・副学長（教育担当），理事・副学長（研究担当），
理事・副学長（財務担当），理事・副学長（事務総括担当）・事務局長，
理事・副学長（ダイバーシティ推進担当），理事・副学長（法務労政担当）
〈役員以外〉 小倉監事，三矢監事

資 料

1. 東京工業大学センター長等会議規則等の一部改正について
2. 北千束宿舍の改修について（案）
- 3-1. 経営系専門職大学院認証評価について
- 3-2. 経営系専門職大学院認証評価 点検・評価報告書
- 3-3. 経営系専門職大学院基準に関する基礎要件データ
- 3-4. 提出資料一覧
4. 名誉教授候補者
5. 令和5年度国立大学法人東京工業大学経営協議会委員名簿
6. 東京工業大学大学院特別専門学修プログラム継続申請書
- 7-1. 東京工業大学と大阪公立大学との間における研究指導に係る学生交流に関する協定書
- 7-2. 東京工業大学物質理工学院と大阪公立大学大学院工学研究科との間における研究指導に係る学生交流に関する覚書
- 8-1. 大学院における学院の系に置く複合系コースの設置等について
- 8-2. 【別紙1】 学院、系及びコース等の関係（令和7年4月時点）
- 8-3. 【別紙2】 人間医療科学技術コース設置申請書
- 8-4. 【別紙3】 物質・情報卓越コース設置申請書
- 8-5. 【別紙4】 ライフエンジニアリングコースの廃止及び学生の募集停止について
9. 東京工業大学検定料の免除，入学料の免除及び徴収猶予，授業料の免除及び徴収猶予並びに寄宿料免除規程の改正について
10. 東京工業大学大学院学則の一部改正等について
11. 東京工業大学データサイエンス・AI 全学教育プログラム実施要項一部改正案新旧対照表
12. 協働研究拠点設置申請書及び延長申込書について（LG Japan Lab 株式会社）
13. 令和6年度東京工業大学予算（案）
14. 部局長等名簿（令和6年4月1日現在）
15. 職員報奨金等規則第3条第2項該当者一覧（令和5年度）
16. 学士課程一般選抜（前期日程）志願状況
- 17-1. 令和6年度総合型選抜（工，物質，情報，生命，環境）合格者数
- 17-2. 令和6年度学校推薦型選抜（理，生命）合格者数
18. 令和5年度第6回経営協議会議題（案）

○ 令和5年度第21回役員会議事要録（案）の承認

○ 審議事項

1. 東京工業大学センター長等会議規則等の一部改正について

佐藤理事・副学長から、資料1に基づき、令和6年4月1日付けアントレプレナーシップ教育機構の構成員の見直し等に伴い、東京工業大学センター長等会議規則等の一部改正等を行うことについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 北千束宿舎の改修について

芝田理事・副学長から、資料2に基づき、北千束宿舎の改修案について説明があり、審議の結果、これを承認した。

○ 教育研究評議会及び経営協議会への付議事項

1. 経営系専門職大学院認証評価の評価資料提出について

佐藤理事・副学長から、資料3-1から資料3-4に基づき、本件は環境・社会理工学院技術経営専門職学位課程が学校教育法の定めにより5年に1度受審するものである旨説明があった後、経営系専門職大学院認証評価の評価資料の提出について説明があり、審議の結果、これを教育研究評議会及び経営協議会に付議することとし、了承された場合には、同日付けで役員会の承認があったものとするを承認した。

○ 教育研究評議会への付議事項

1. 名誉教授の称号付与について

学長から、資料4に基づき、部局から推薦のあった名誉教授候補者に対して称号を付与することについて説明があり、審議の結果、これを教育研究評議会に付議することとし、了承された場合には、同日付けで役員会の承認があったものとするを承認した。

2. 経営協議会委員の任命について

学長から、資料5に基づき、本学経営協議会規則第2条第1項第3号の「学長が任命する学外有識者」については、教育研究評議会の意見を聴くこととなっている旨説明があった後、令和6年3月31日の任期満了に伴い、現委員全員を再任することについて説明があり、審議の結果、これを教育研究評議会に付議することとし、了承された場合には、同日付けで役員会の承認があったものとするを承認した。

3. 東京工業大学大学院特別専門学修プログラムの継続について

井村理事・副学長から、資料6に基づき、令和5年度で設置期間が切れる大学院特別専門学修プログラム「環境デザイン特別専門学修プログラム」の継続について説明があり、審議の結果、これを教育研究評議会に付議することとし、了承された場合には、同日付けで役員会の承認があったものとするを承認した。

4. 東京工業大学と大阪公立大学との間における研究指導に係る学生交流に関する協定等の締結について

井村理事・副学長から、資料7-1及び資料7-2に基づき、令和6年4月に大阪公立大学大学院工学研究科の教員が本学物質理工学院材料系に採用されることに伴い、大阪公立大学で研究指導していた学生を本学で研究指導するために協定と覚書を締結することについて説明があり、審議の結果、これを教育研究評議会に付議することとし、了承された場合には、同日付けで役員会の承認があったものとするを承認した。

5. 大学院における学院の系に置く複合系コースの設置等について

井村理事・副学長から、資料8-1から資料8-5に基づき、統合後の令和7年4月に設置を予定している新たな複合系コース「人間医療科学技術コース」及び「物質・情報卓越コース」の設置等について説明があり、審議の結果、これを教育研究評議会に付議することとし、了承された場合には、同日付けで役員会の承認があったものとするを承認した。

6. 東京工業大学検定料の免除、入学料の免除及び徴収猶予、授業料の免除及び徴収猶予並びに寄宿料免除規程の改正について

井村理事・副学長から、資料9に基づき、令和6年度以降の高等教育の修学支援制度の改正内容等が公表されたことに伴い、本規程において所要の改正を行うことについて説明があり、審議の結果、これを教育研究評議会に付議することとし、了承された場合には、同日付けで役員会の承認があったものとするを承認した。

7. 東京工業大学大学院学則等の一部改正等について

井村理事・副学長から、資料10に基づき、和4年3月31日付で登録学生等が0名となったグローバル原子力安全・セキュリティ・エージェント教育課程の廃止に伴い、大学院学則の一部改正及び同教育課程規程の廃止することについて説明があり、審議の結果、これを教育研究評議会に付議することとし、了承された場合には、同日付けで役員会の承認があったものとするを承認した。

8. 東京工業大学データサイエンス・AI 全学教育プログラム実施要項の一部改正について

井村理事・副学長から、資料11に基づき、DS・AI 全学教育プログラムについて、新たにエキスパートレベルプラスのプログラムを新設すること、並びにリテラシーレベル及び応用基礎レベルのプログラムについては機構長の履修許可を不要とする変更を行うことに伴う所要の改正を行うことについて説明があり、審議の結果、これを教育研究評議会に付議することとし、了承された場合には、同日付けで役員会の承認があったものとするを承認した。

9. 協働研究拠点の設置期間延長について

渡辺理事・副学長から、資料12に基づき、協働研究拠点に関する規則に基づく、LG Japan Lab 株式会社との協働研究拠点の設置期間の延長について説明があり、審議の結果、これを教育研究評議会に付議することとし、了承された場合には、同日付けで役員会の承認があったものとするを承認した。

○ 経営協議会への付議事項

1. 令和6年度当初予算（案）について

芝田理事・副学長から、資料13に基づき、令和6年度東京工業大学当初予算（案）について説明があり、審議の結果、これを経営協議会に付議することとし、了承された場合には、同日付けで役員会の承認があったものとすることを承認した。

○ 報告事項

1. 部局長等名簿について

佐藤理事・副学長から、資料14に基づき、令和6年4月1日付け部局長等について報告があった。

2. 職員報奨金等規則第3条第2項に基づく一時金の授与について

佐藤理事・副学長から、資料15に基づき、令和4年10月1日～令和5年9月30日までに大学に入金された外部資金、寄附金等により多額な間接経費(1,500万円以上)を獲得し、大学に多大な貢献をした職員へ報奨金を授与することを報告した。なお、報奨金等授与式は行わないことについて併せて報告した。

3. 令和6年度学士課程一般選抜（前期日程）志願状況について

井村理事・副学長から、資料16に基づき、令和6年度学士課程一般選抜（前期日程）志願状況について報告があった。

4. 令和6年度総合型選抜及び学校推薦型選抜合格者数について

井村理事・副学長から、資料17-1及び資料17-2に基づき、令和6年度総合型選抜及び学校推薦型選抜合格者数について報告があった。

5. 令和5年度第6回経営協議会議題（案）について

塚田総務部長から、資料18に基づき、令和5年度第6回経営協議会議題（案）について報告があった。

○ その他

1. 次回開催について

学長から、3月15日（金）10:00から、すずかけ台地区J2棟19階大会議室で、オンライン会議システムを併用して開催する旨、案内があった。

以 上